

【NEWS RELEASE】

2022年2月28日

各位

株式会社三井住友銀行

オーエスジー株式会社に「ESG/SDGs評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、オーエスジー株式会社（代表取締役社長：大沢伸朗）に対し、「ESG/SDGs評価融資」を実施いたしました。

「ESG/SDGs評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業のESG（※1）側面の取組や情報開示、SDGs（持続可能な開発目標）（※2）達成への貢献を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例等を還元させていただく融資商品です。

今回のオーエスジー株式会社に対する評価結果は、「環境配慮型製品・サービスの開発」「顧客に対する誠実さ」「企業統治体制」において非常に高い水準であると判断されました。企業経営において優れたESG側面の取組と情報開示を実施されており、また、事業を通じたSDGs達成への貢献意欲が高いとの評価となりました。

ESG側面の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① カーボンニュートラル方針として、2030年・2050年に向けたCO2排出削減目標を設定し、高速切削、長寿命等高エネルギー率、省資源化を実現した「エコプロダクツ」製品の開発を通じて環境負荷低減に取り組んでおられる点
- ② 品質スローガン/品質方針を策定し、顧客向けのセミナーや品質委員会等の開催により、製品の品質向上に継続的に取り組んでおられる点
- ③ 取締役8名のうち5名を独立社外取締役とし、取締役会の監督機能を強化しておられる点

加えて、事業を通じて、SDGsが示す「目標7：エネルギーをみんなに そしてクリーンに」「目標12：つくる責任 つかう責任」等の達成に向けた意欲をお持ちです。

三井住友銀行では、「ESG/SDGs評価融資」により、お客さまのESG/SDGsへの取組を、金融を通じて支援してまいります。



オーエスジーグループとして
循環型社会を目指したビジネスを展開

環境配慮型製品
(切屑除去作業減少によって消費電力を削減)

<ご参考>

※1 ESGとは

ESGとは環境 (Environmental)、社会 (Social)、企業統治 (Corporate Governance) の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

※2 SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。